

特集

看護観の伝承

看護は科学であり、芸術である

——伊藤暁子先生の教育への姿勢 山西文子

看護は患者と看護者の信頼の上に成り立つ

——亡き恩師の言葉から 江川万千代

看護は変化を起こすものである

——村松静子先生の姿勢に学ぶ 丸山育子

看護師は患者の回復をあきらめない

——紙屋克子先生のあり方 日高紀久江

経験を語る学習内容

——安酸史子先生の歩みにそって 増満誠

【連載】

笑いの伝道師 Wマコトのコミュニケーション革命!・2 Wマコト

臨床教育学 わからないこととの出会い・2 遠藤野ゆり

看図アプローチへの招待・2 鹿内信善/徳永基与子ほか

アジア、アフリカ、ラテンアメリカの看護教育はいま・11

五味麻美

宮子あずさのエキサイティング Writing・14 宮子あずさ

“医療安全力”を育むリスクアセスメントトレーニング・22

斉藤奈緒美/石川雅彦

編集後記

●「看護はアートでありサイエンスである」とはよく言われることですが、技術こそがまさにアートでもありサイエンスでもあります。科学的であることを追求する余り、数値化至上主義のような感覚で看護を考えると、そこでは身体性が希薄になってしまいます。看護が患者さんに実際に手をふれて行うことである以上、アートから離れすぎるのは問題です。

●看護技術をアートとして取り扱うのに必要なのは、「温かみ」ではないでしょうか。それが、今回の特集のもう1つのテーマである「安楽」につながっているように思います。よい結果をもたらすためには冷たさも許容されがちな医学技術と違い、看護技術には常に温かみ、そして安楽の視点が必要です。安全はもちろんないがしろにできませんが、安楽にも心を配った技術を学生たちに意識して伝えていっていただきたいものです。……大野

●いよいよ始まりました、笑いの伝道師Wマコトのコミュニケーション革命! 当時関西で溢れ返っていた「お笑い信者少年」だった私としては、この連載を始められて感無量です。●ただ、このお二人は元芸人さん、放送作家としてお笑い現場を「いろは」を熟知しているだけではありません。施設での看護師体験もされ、病棟にも多数行かれており、医療職者の方々へのリスペクトが溢れています。看護管理学会やさまざまな病院でも、一年中爆笑を誘う講演をされています。今回の連載では、その講演のエッセンスを盛り込みすぎて溢れるほどにはしたい……のですが、誌面に限りがあります。学校などでも随時活動されています。編集に言っていただいても大丈夫ですので、ぜひ、講演にも呼んでくださいな! もちろん連載も、どうぞお楽しみに。

……番匠

◎編集室ツイッター

http://twitter.com/KANGOKYOIKU

看護教育 第57巻 第1号 2016年1月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2016, Printed in Japan

(1部) 定価: 本体1,500円+税

2016年・年間購読料(増大号を含む12冊): 冊子版15,540円, 冊子+電子版/個人18,540円, 冊子+電子版/共有20,880円, 電子版/個人15,540円, 電子版/共有17,880円(いずれも+税, 送料弊社負担)

発行: 株式会社医学書院 代表者: 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部 TEL: 03-3817-5659

『看護教育』編集室 TEL: 03-3817-5776 メールアドレス: kankyou@igaku-shoin.co.jp 担当: 番匠・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY 出版者著作権管理機構 委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/16/紙: ¥500/電子: ¥750/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複製につき紙は500円、電子版は750円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名と併せて本表示をご提供くださるようお願いいたします。

『看護教育』は、株式会社医学書院の登録商標です。

『看護教育』 バックナンバーのご案内

(1部) 定価：本体 1,500 円＋税
年間購読 好評受付中！
電子版もお選びいただけます。

Vol.56 No.12

2015 年 12 月
特集

グラフィック・シラバスとカリキュラム・マップ 授業とカリキュラムを「見える化」しよう！

シラバスとカリキュラムは、教育においてはなくてはならないものです。両者とも、組織で「教育」を行う場合は、正確に作成しておく必要があります。注意しなくてはならないのは、その内容が理解できるようにつくる必要があることです。実際に授業を行う本人はもちろん、他の先生方、学生、そして作成意図によっては外部の人にも理解できなくてはなりません。それには、「見える化」することが効果的です。

とはいえ、看護教員自身が、シラバスやカリキュラム作成に積極的にかかわらなかった時代は、それほど昔のことではないことから、まだまだその方法などに通じているわけではないでしょう。そんななか、本特集では、グラフィック・シラバスとカリキュラム・マップという新しいツールを紹介し、それらによって授業やカリキュラムをデザイン化、「見える化」することで何が得られるのか、逆にそうしないと得られないものは何なのか、また、その「見える化」するにはどのような準備が必要かについて、具体的な例を挙げながらご紹介いたします。

多くの人に理解してもらえるシラバスやカリキュラムづくりは、多くの人に理解してもらえぬ授業につながります。ぜひチャレンジしてみてください。

- 【座談会】教育を「見える化」することで見えてくるもの……佐藤浩章／八重樫文／志水良／川寄有紀
- グラフィック・シラバスでめざす授業改善 (1)看護学概論……日下部華苗
- グラフィック・シラバスでめざす授業改善 (2)母性看護学……川寄有紀
- カリキュラム・マップの作成とその効果……小林直人
- マッピングによる看護カリキュラムの可視化……野口眞弓



(本特集のグラフィック・シラバスやカリキュラム・マップの図は、
電子版ではカラーで御覧になれます)

Vol.56 No.11

2015 年 11 月
特集

学生の答え、ちゃんと待てますか 今こそ知りたいファシリテーションの心構え

日本では 90 年代以降、「ファシリテーション」という言葉が急速に流行しました。企業での会議やワークショップなど、「話し合い」が必要な場において、参加者のより活発な議論、意思決定のために必須のスキルとみなされています。

その後、教育界で、アクティブラーニング、学習者主体の教育、というパラダイムシフトが叫ばれ始めることに連動し、看護教育でも、グループワークやシミュレーション教育など、教員がファシリテーターとしての役割を求められる機会は増えてきました。

しかし、教員が想定して実践している「ファシリテーション」は、本当に学生の思考を促し、自発的な思考を促すものになっているのでしょうか。形式的なアクティブラーニングであっても、実際は教員の想定する答えに導く介入をしていないのでしょうか。

今特集では、看護教育の現場において、ファシリテーター型の教員が重要である理由、学生が自らの思考を語ることを「ちゃんと待つ」とはどういうことか、ファシリテーターとしてあるべき姿勢と、実際の「ファシリテーション型授業」の取り組みを紹介いたします。

- 教師像の転換 「教える」からファシリテーションへ……石川一喜
- 看護教育にファシリテーションを導入しよう！……内藤知佐子
- 学生が安心して参加できる場づくりと深い学びを引き出すファシリテーション……渡邉奈穂
- 答えはみんなのなかにある 対話型鑑賞法を通して……伊達隆洋
- 正解を決めていない授業のありがたさ——医療・看護における対話力とは……小林正弥
- 「かわる」を考える 教えるとファシリテーションの間から……西村佳哲



【2015 年 10 月号 (Vol.56 No.10)】

あらためて
How to ロールプレイ！

【2015 年 7 月号 (Vol.56 No.7)】

看護過程再考

【2015 年 9 月号 (Vol.56 No.9)】

「看護研究」で
実践力を鍛える

【2015 年 6 月号 (Vol.56 No.6)】

「つまらない」授業よ、
さらば！

【2015 年 8 月号 (Vol.56 No.8)】

グループワークを
「本物」にしよう！

【2015 年 5 月号 (Vol.56 No.5)】

「やってくる」事前課題を
つくろう！

バックナンバーのご注文・在庫照会について

- 2013 年 11 月号 (Vol. 54, No.11) 以前の号は、東亜ブック (TEL.03-5947-4781, FAX 03-3923-4539, <http://www.toabook.com/>)
- 2013 年 12 月号 (Vol. 54, No.12) 以降の号は、医学書院販売部 (TEL.03-3817-5659) にお願いします。